

令和元年第4回 魚津市教育委員会会議録

1 開催日時及び場所

令和元年5月8日（水）午後4時
第一分庁舎2階会議室

2 出席者

教育長 畠山敏一
1番 島津豊
2番 細川祝
3番 伊東潤一郎
4番 山浦春美

3 出席職員

次長兼教育総務課長	南塚智樹	学校教育課長	上坂一弘
生涯学習・スポーツ課長	政二弘明	地域協働課長	山本浩司
こども課長	窪田昌之	図書館長	初道ゆかり
埋没林博物館長	高吹浩司	水族館博物館管理課長	石川勝弘
総務係長	米澤祐治	学校教育係長	近堂暢昭
生涯学習・文化係長	塩田明弘	スポーツ係長	高森哲也

4 傍聴人 なし

5 会議の要旨

午後4時、畠山教育長が開会を宣する。

(1) 前回会議録の承認

全員異議なく承認した。

(2) 議案

議案第29号 魚津市公民館運営審議会委員の委嘱について
山本地域協働課長から説明し、全員異議なく承認した。

(3) 報告事項

- ① 魚津市少年補導センター補導委員名簿について
- ② 「パナソニック ワイルドナイツ」によるタグビー教室について
- ③ 魚津市の公共施設再編に向けた取組みについて
- ④ 魚津市学校給食運営委員会委員名簿について

(4) 議事

【魚津市の公共施設再編に向けた取組みについて】

伊東委員

市が定めた公共施設再編方針と 2040 会議で出された意見に差異がみられるがどのように考えればよいか。

南塚次長

再編方針は数年前に定めたものを参考資料として出している。当時とは市の財政状況や社会情勢も変わってきている。

伊東委員

2040 会議での意見がどの程度、公共施設再編に採り入れられるのか。この会議に決定権があるのか。

南塚次長

2040 会議はこれからを担う若い人の意見を聞く場であり、決定する会議ではない。参考意見としてしっかりと受け止め、市として判断していきたい。

島津委員

利用料金の見直しという意見もあるが、利用者にとって見れば、ニーズの低下に繋がる恐れがあるのではないかと。

南塚次長

2040 会議ではいろいろな立場の人がいろいろな意見を言う場であるので、極端な意見も出てくると思われる。

山浦委員

魚津市には人口に比べて公共施設がたくさんあり、維持費がかかる。そのことを市民に分かりやすく伝えてほしい。

南塚次長

若い世代に今後、負担がかかってくることになるので、そのようなメンバーを選んでいる。今後も協議を続けていく中でその内容を市民の皆さんに分かりやすく伝えるようにしていかなければと思う。

細川委員

行政としてこれまで考えてきたことと市民が普段考えていることに差異があるような気がする。

南塚次長

行政がどのような考えで施設運営をしているのかが市民の皆さんに十分に伝わっていなかったのは事実である。この機会に市としても伝える努力を行い、市民と考え方の共有をしていきたい。

午後 4 時 50 分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。